

市立伊丹病院 消化器内科の特色

- 大阪大学医学部消化器内科の関連病院として、消化管疾患と肝・胆・膵疾患についての診断から治療を幅広くおこなっています。
- 当科では、消化器外科・放射線科との密接な協力体制のもとに総合的・集約的な治療を目指し、迅速・的確な診断・治療をおこなっています。
- 外来患者数 80～100人/日 入院患者数 40～50人/日

消化管疾患の治療

- 逆流性食道炎・消化性潰瘍(ピロリ菌除菌)・炎症性腸疾患(潰瘍性大腸炎・クローン病)などの治療、食道癌・胃癌・大腸癌・膵臓癌などの化学療法(外来化学療法を含む)や放射線療法、粘膜癌に対して低侵襲治療であるEMRやESDを行っています。
- 緊急内視鏡止血処置(約100例/年)に対しても迅速に対応しています。
- ご希望の患者さまには鎮静剤の注射も使用し、苦痛のないように配慮しています。

肝・胆・膵の疾患治療

- ウィルス性慢性肝炎、肝硬変、肝細胞癌、自己免疫性肝炎、NASHなどの診断・治療をおこなっています。
- 総胆管結石・膵癌・胆管癌に対して、ERCPなどの胆道、膵疾患内視鏡検査・治療を数多く(約100例/年)実施しています。



スタッフ紹介

医師名	役職	学会専門医・認定医
村山 洋子	消化器科部長 栄養管理室部長	医学博士 日本内科学会【指導医】【認定医】 日本消化器病学会【指導医】【専門医】 日本消化器内視鏡学会【指導医】【専門医】 日本消化管学会【胃腸科認定医】 日本医師会【認定産業医】 日本がん治療認定医機構【がん治療認定医】
佐治 雪子	医長	医学博士 日本内科学会【認定医】 日本消化器病学会【専門医】 日本肝臓学会【専門医】 日本医師会【認定産業医】
堀木 優志	副医長	日本内科学会【認定医】 日本消化器内視鏡学会【専門医】
荒木 浩士	副医長	医学博士 内科学会【認定医】 日本消化器病学会【専門医】
佐野村 珠奈	医員	医学博士 日本内科学会【認定医】 日本消化器病学会【専門医】
岩崎 竜一郎	専攻医	日本内科学会会員 日本消化器病学会会員
山口 典高	専攻医	日本内科学会会員 日本消化器病学会会員
三浦 由雄	専攻医	日本内科学会会員 日本消化器病学会会員



検査	月	火	水	木	金
上部内視鏡 (内視鏡的治療を含む) AM	○				○
下部内視鏡 (内視鏡的治療を含む) PM			○		
超音波 AM					
ERCP PM			○ (ESD)		
エコー下肝生検 PEIT・ RFA・腹腔鏡 PM					

ERCP:内視鏡的逆行性膵胆管造影 RFA:ラジオ波熱焼灼療法 PEIT:経皮的エタノール注入術

○ 新規に検査を始めました。



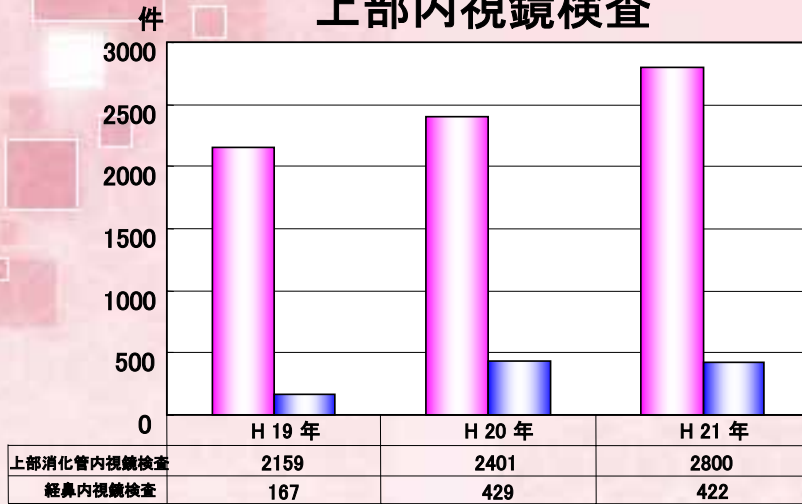
H21年度 検査実績

消化管	
上部内視鏡検査	2,821件
経鼻内視鏡	432件
食道静脈瘤治療（硬化療法および結紮療法）	37件
上部消化管異物除去術	3件
食道狭窄治療	2件
上部消化管内視鏡的粘膜切除術(EMR)・ポリペクトミー	30件
アルゴンプラズマ凝固療法 上部消化管止血術	30件
PEG造設術	7件
下部内視鏡検査	1,701件
ポリペクトミー	402件
肝胆膵	
腹部エコー	2,432件
腹部造影エコー	79件
肝臓：肝生検、肝癌療法（RFA:ラジオ焼灼療法）	70件
胆道・膵疾患内視鏡的検査・治療	101件
内視鏡的逆行性胆管膵管造影検査	
内視鏡的逆行胆管ドレナージ術	
総胆管結石除去術（結石破碎術など）	
内視鏡的経鼻胆管ドレナージ術	
チューブステント、メタリックステント留置術	

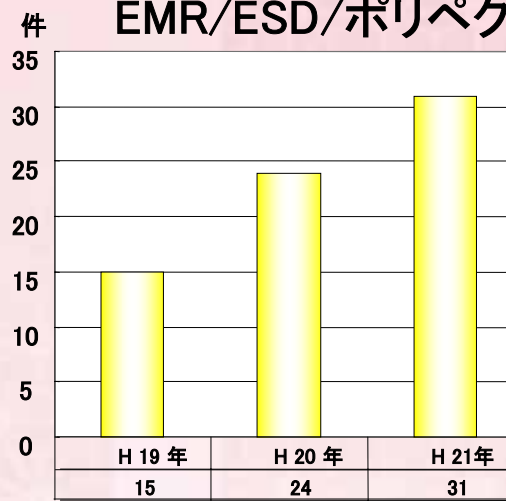


診療実績

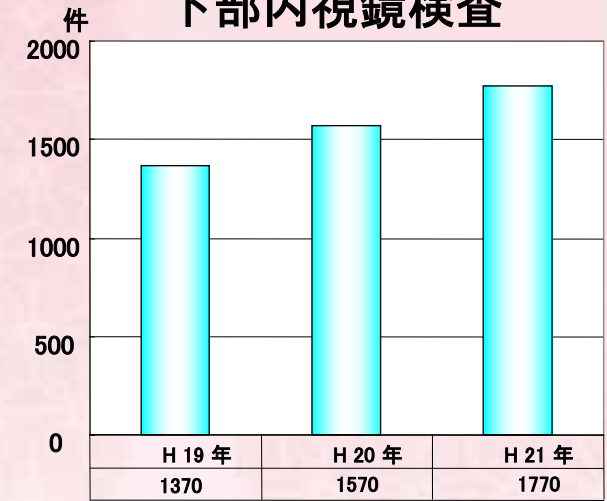
上部内視鏡検査



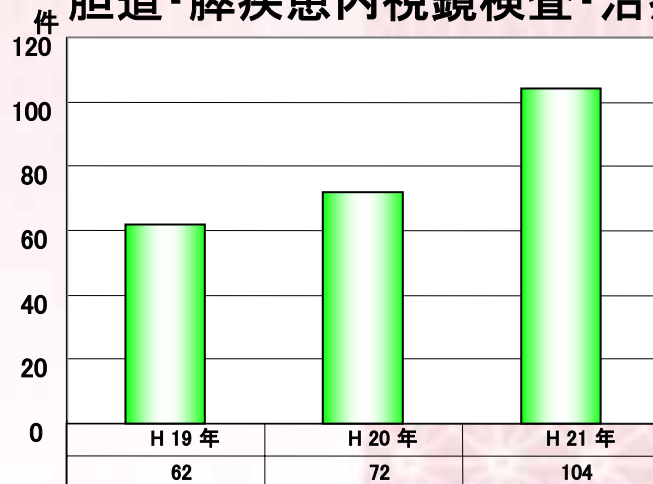
EMR/ESD/ポリペク



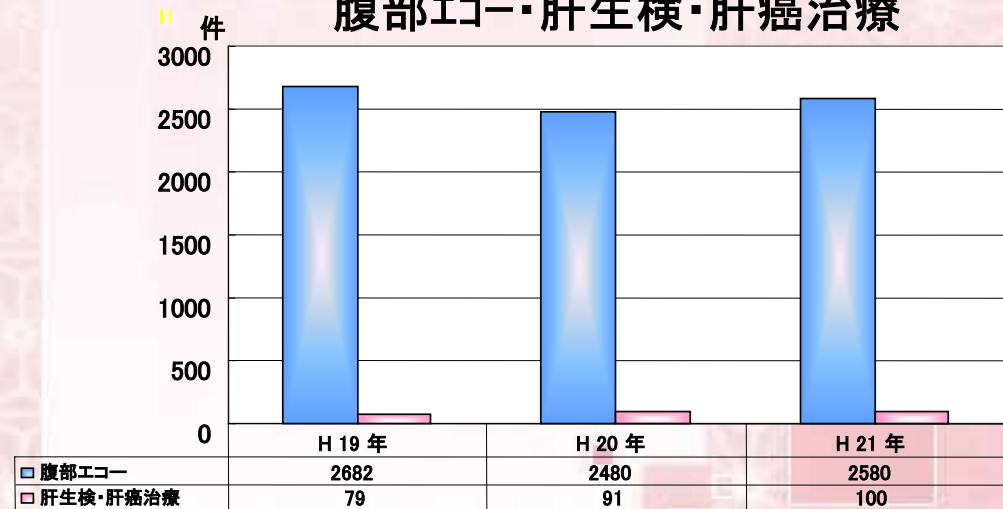
下部内視鏡検査



胆道・膵疾患内視鏡検査・治療



腹部エコー・肝生検・肝癌治療



消化器内科

前期研修終了者を対象として、当院では、日本消化器病学会専門医カリキュラム・ガイドラインに従い、消化器病診療における技術・知識を習得し消化器疾患を専門とするすぐれた医師を養成するとともに、患者さんとも良好な信頼関係を築き、かつ適切な診療行為ができるように研修する。

● 指導施設

- 日本消化器病学会専門医制度認定施設(指導医1名、専門医4名)
- 日本消化器内視鏡学会専門医制度指導施設(指導医1名、専門医3名)
- 日本肝臓学会専門医制度認定施設(専門医2名)



● 研修一般目標

1. 消化器内科医に求められる基本的な診療知識・手技を習得する。
的確な診断・検査計画・治療の立案、医師と患者間の良好な関係、インフォームドコンセント、医療事故防止の知識の取得
 2. 高頻度、緊急を要する消化器疾患、および悪性疾患を多数経験し、診断、治療のための諸検査の習得および治療処置(内視鏡、内視鏡処置・治療、腹部超音波、肝生検、その他種々の画像診断)を理解し、順次実践を積み、一般内科学と共に消化器内科学の知識、理解を深め病態把握能力を養う。
 3. 日本内科学会・認定内科医/専門医、日本消化器病学会・専門医、日本消化器内視鏡学会・専門医、日本肝臓学会・専門医、日本超音波医学会・専門医の習得を目指す。
- 研修は、消化器病学会専門医とペアになって患者さんの検査及び治療にあたるシステムとなっている。専門医の指導のもと、病棟では消化器病患者の主治医を担当する。さらに、週1回の消化器カンファレンスによって、受け持ち患者の病態の理解を深めてもらうとともに、治療方針について討議する。
 - 英文抄読会、内視鏡カンファ、症例カンファレンスは毎週おこなっている。
消化器内科・外科・放射線科・病理診断科と一緒に upperGIの読み方から病理診断まで一連の流れでの勉強会を1回/月おこなっている。
 - 学会活動は盛んであり、過去2年間の国際・国内学会での発表総数は約40題、発表論文は和文・英文併せて約6編である。
 - 国内留学、海外留学考慮(3年の研修を希望する場合)



● 研修プログラム

【専攻医1年目】

1. 消化器内科では主に入院患者の主治医となり、診療を行う。
初期臨床研修で得られた知識・経験を基盤として、消化器領域の疾患に対するより専門的な診断、病態生理、治療を学ぶ。
2. 内科疾患を広く経験するために、消化器内科以外も希望すれば内科一般（呼吸器内科、循環器内科、血液内科、内分泌代謝内科）を各数ヶ月間ずつ研修することができる。
3. 消化管造影、腹部CT、MRI、腹部血管造影の読影法などを修得し、検査としては腹部超音波および上部消化管内視鏡検査・大腸内視鏡検査の基本手技を学ぶ。また緊急内視鏡処置、ERCP、EVL、EIS等の内視鏡応用手技の介助を経験し習得する。



● 研修プログラム

【専攻医2年目】

1. 消化器内科の専門研修となり、主に入院患者の主治医として診療を行い・外来診療は週1～2回程度行う。ただし、必要に応じて消化器以外の入院患者の主治医にもなる。
2. 内視鏡下ポリペクトミー、EMR、ERCPをはじめとし、総胆管結石に対しての採石術（碎石術）、胆管炎や黄疸に対しての胆管ドレナージ術、膵癌、胆管癌による膵管、胆管狭窄に対してのメタリックステント留置術、肝生検、RFA、超音波ドプラー検査、造影超音波検査、EIS、EVL、または腹部血管造影などの各種IVRの特殊検査・治療の術者として基本的事項を習得する。
3. また悪性腫瘍の集学的治療の習得を含め、さらに臨床能力を高める。緊急内視鏡処置は術者として対応できるレベルを目指す。
4. 地方会・総会に積極的に演題を発表する(学会発表)



【専攻医3年目】

日常診療と、臨床研修医・若手専攻医の指導を行う。習得した手技レベルのさらなる向上を目指すと共に、消化器疾患に関わるすべての診療手技を指導医のもとに行う。

【検査習得のための例 後期研修1～2年目】

4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月
GIF(術者:60例/M) 止血術者	GIF(術者:60例/M) 止血術	GIF(術者:60例/M) 止血術者	GIF(術者:60例/M) 止血術者
大腸ファイバー (挿入:20例/M)	大腸ファイバー (挿入:20例/M)	大腸ファイバー (挿入:20例/M)	大腸ファイバー (挿入:20例/M)
ERCP(8/M)	ERCP(8/M)	ERCP(8/M)	ERCP(8/M)
腹部エコー(40例/M)	腹部エコー(40例/M)	腹部エコー(40例/M)	腹部エコー(40例/M)
肝生検(術者)	肝生検(術者)	肝生検(術者)	肝生検(術者)
RFA(助手)	RFA(助手)	RFA(助手)	RFA(助手)



✦ 将来の展望に関して

【習得可能認定医専門医】:

日本内科学会認定医/ 総合内科専門医
日本消化器病学会専門医
日本消化器内視鏡学会専門医
日本肝臓学会専門医
日本超音波医学会認定超音波専門医

当院のスタッフは大阪大学(吹田市)消化器内科出身によって構成されています。
診療・研究の面で、大阪大学と連携し活動しています。

当施設で研修を受けられる先生方で、希望があれば研修中でも研修後でも大阪大学消化器内科に入局することができます。

将来大学院への進学希望や他の関連病院で消化器内科医として臨床を継続したいといった希望に関しては、医局を介して適切な研究・臨床の場を提供することが可能です。いつでも御相談ください。

是非、当院で専攻医研修を希望される先生方がたくさん集まってきてくれることを期待しています。



スタッフの写真

やる気溢れる
研修医の皆さん、
お持ちしています。

よろしく
お願い申し
上げます

堀木 優志
(胃・腸)

荒木 浩士
(胃・腸)

三浦 由雄

佐治 雪子
(肝)

村山 洋子
(胃・腸)



肝臓を担当
しています。

山口 典高

岩崎 竜一郎

佐野村 珠奈
(胃・腸)



研修医の皆さん、あなたのキャリアアップを当院からはじめてみませんか？

